



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日新製糖株式会社

コード番号 2117 URL <http://www.nissin-sugar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 樋口 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 森田 裕

TEL 03-3668-1293

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,276	△7.8	744	△14.6	875	△9.1	582	△2.1
26年3月期第1四半期	13,311	△3.2	872	15.2	963	14.1	594	15.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 553百万円 (△10.8%) 26年3月期第1四半期 620百万円 (34.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	79.16	—
26年3月期第1四半期	80.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	55,959	46,610	83.3
26年3月期	56,880	46,487	81.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 46,610百万円 26年3月期 46,487百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△3.8	1,400	△7.3	1,500	△8.2	1,000	0.1	135.85
通期	50,000	△3.6	2,800	△2.8	3,000	△5.3	2,000	3.5	271.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	7,557,961 株	26年3月期	7,557,961 株
② 期末自己株式数	197,021 株	26年3月期	196,962 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7,360,970 株	26年3月期1Q	7,361,449 株

27年3月期1Q

7,557,961 株

26年3月期

7,557,961 株

27年3月期1Q

197,021 株

26年3月期

196,962 株

27年3月期1Q

7,360,970 株

26年3月期1Q

7,361,449 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済につきましては、政府の各種経済政策や日銀の金融政策による円安・株価上昇基調は維持しているものの、消費税増税に対する先取り需要の反動の影響から、成長率の急減速を予測する民間推計が大勢となっています。

海外原糖市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限）において1ポンド当たり17.77セントで始まり、新規材料に乏しいなか16.49セント～18.28セントの間での小幅な値動きに終始し、16.62セントで当第1四半期を終了しました。これを受けて国内精糖市況（日本経済新聞掲載、東京）につきましても、前期末から変わらず上白糖1kg当たり185～186円で当第1四半期を終了しました。

このような状況のもと、砂糖その他食品事業におきましては、消費税増税に対する先取り需要の反動が大きく、家庭用砂糖を中心に5月までの販売量が大幅に減少しました。6月には需要が上向きましたが、当第1四半期は業務用、家庭用ともに前年を下回る販売実績となりました。その結果、売上高は11,423百万円（前年同期比8.3%減）、セグメント利益は637百万円（同19.1%減）となりました。

その他の事業につきましては、冷蔵倉庫事業がコンビニ向けの氷の取扱いが好調で業績を伸ばし、ドゥ・スポーツプラザを運営する健康産業事業の業績も堅調に推移しました。その結果、合計の売上高は852百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益は106百万円（同27.2%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,276百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は744百万円（同14.6%減）、経常利益は875百万円（同9.1%減）となり、四半期純利益は582百万円（同2.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は25,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,263百万円減少しました。これは主に有価証券（譲渡性預金）が2,000百万円減少したことによるものです。固定資産は30,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,342百万円増加しました。これは主にタイ砂糖製造販売大手 Kaset Thai International Sugar Corporation Public Company Limited株式間接取得により、投資その他の資産が1,411百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は55,959百万円となり、前連結会計年度末に比べ921百万円減少しました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は6,196百万円となり、前連結会計年度末に比べ977百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が681百万円、未払法人税等が416百万円減少したことによるものです。固定負債は3,152百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円減少しました。これは主に引当金が28百万円、長期リース債務等の減少により固定負債その他が33百万円減少したことによるものです。

この結果、総負債は9,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,043百万円減少しました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は46,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円増加しました。これは主に四半期純利益582百万円および剰余金の配当441百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は83.3%（前連結会計年度末比1.6ポイント増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績の進捗および第2四半期以降の業績見込みを踏まえた結果、平成26年4月30日の「平成26年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、平成26年7月19日に新聞広告にて公表しましたとおり、当社が販売した黒砂糖製品の一部に金属片が混入している可能性があることが判明しました。これまでにお客様より異物混入や健康被害のお申し出はありませんが、当社では、念のため当該製品について、自主回収させて頂くこととしました。回収費用の発生ならびに今後当該製品の販売数量の減少が見込まれますが、全体の業績に及ぼす影響は軽微であると見込んでいます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### （退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が16百万円増加し、利益剰余金が10百万円増加しています。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,104	1,647
受取手形及び売掛金	4,400	4,237
有価証券	14,950	12,950
商品及び製品	3,130	3,805
仕掛品	319	461
原材料及び貯蔵品	1,895	1,513
その他	523	446
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	27,323	25,060
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,526	8,526
その他(純額)	4,854	4,797
有形固定資産合計	13,381	13,324
無形固定資産		
	241	229
投資その他の資産		
投資有価証券	14,144	15,543
退職給付に係る資産	262	292
その他	1,614	1,596
貸倒引当金	△87	△87
投資その他の資産合計	15,934	17,345
固定資産合計	29,557	30,899
資産合計	56,880	55,959

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,319	2,637
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	669	253
引当金	344	164
その他	1,740	2,041
流動負債合計	7,174	6,196
固定負債		
引当金	458	429
退職給付に係る負債	185	181
その他	2,574	2,540
固定負債合計	3,218	3,152
負債合計	10,392	9,349
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	12,020	12,020
利益剰余金	25,223	25,375
自己株式	△294	△294
株主資本合計	43,950	44,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469	447
繰延ヘッジ損益	5	1
土地再評価差額金	1,823	1,823
退職給付に係る調整累計額	239	236
その他の包括利益累計額合計	2,537	2,508
純資産合計	46,487	46,610
負債純資産合計	56,880	55,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,311	12,276
売上原価	10,780	9,909
売上総利益	2,531	2,367
販売費及び一般管理費	1,659	1,622
営業利益	872	744
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	19	35
持分法による投資利益	69	95
その他	9	5
営業外収益合計	102	139
営業外費用		
支払利息	3	4
支払手数料	2	2
その他	4	2
営業外費用合計	11	8
経常利益	963	875
特別損失		
固定資産除却損	2	16
特別損失合計	2	16
税金等調整前四半期純利益	961	858
法人税等	366	276
少数株主損益調整前四半期純利益	594	582
四半期純利益	594	582



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	594	582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	△21
繰延ヘッジ損益	△13	△4
退職給付に係る調整額	—	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	25	△28
四半期包括利益	620	553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620	553

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

## 1. 連結子会社(日新カップ株式会社)の吸収合併

当社は、平成26年7月31日開催の取締役会において、100%子会社である日新カップ株式会社を下記のとおり吸収合併することを決議しました。

## (1) 吸収合併の目的

当社は、平成23年10月3日の(旧)日新製糖株式会社と新光製糖株式会社の統合以来、事業の拡大・成長に向けて事業基盤の強化に取り組んでまいりました。その取り組みの一環として、当社100%子会社で当社製品を中心とする甘味料およびその他関連食品を販売しております日新カップ株式会社と合併することといたしました。

本合併により、当社は、生販一体となった効率的な経営を行い、経営資源を集約し有効活用することで、事業基盤をさらに強化し、事業の拡大・成長を目指してまいります。

## (2) 吸収合併の要旨

①吸収合併期日(効力発生日)平成27年4月1日

②吸収合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、日新カップ株式会社は解散いたします。

③吸収合併に係る割当ての内容

日新カップ株式会社は当社の100%子会社であるため、本合併による対価の交付はありません。

④消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

## (3) 相手会社の概要

(1) 商号	日新カップ株式会社	
(2) 本店の所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号	
(3) 代表者の氏名	代表取締役社長 樋口 洋一	
(4) 事業の内容	当社製品の販売	
(5) 資本金の額	340百万円	
(6) 設立年月日	昭和44年6月10日	
(7) 発行済株式総数	680,000株	
(8) 決算期	毎年3月31日	
(9) 大株主および持株比率	日新製糖株式会社	100.00%
(10) 直前事業年度の財政状態および業績(平成26年3月期)		
	純資産の額	2,645(百万円)
	総資産の額	6,742(百万円)
	1株当たり純資産額	3,890.33(円)
	売上高	46,505(百万円)
	営業利益	341(百万円)
	経常利益	362(百万円)
	当期純利益	202(百万円)
	1株当たり当期純利益	297.60(円)

## (4) 合併後の状況

本合併後の当社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額および事業の内容には変更はありません。

(5) 本合併の会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日公表分)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日公表分)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。